

WebTasterTM

WebTaster-Z

取扱説明書

アズビルセキュリティフライデー株式会社

【重要】

本ソフトウェアをインストールしようとする場合には、お客様は、以下の『ソフトウェア使用許諾契約書』をお読み下さい。

ソフトウェア使用許諾契約書

アズビルセキュリティフライデー株式会社（以下「弊社」といいます）は、お客様が本ソフトウェア使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）の内容にすべて同意される場合にかぎり、お客様が本ソフトウェアをインストール、使用することを許諾します。

お客様が本ソフトウェアのインストールのために「同意します」を押下（クリック）された場合は、本ソフトウェアのインストールが完了した時点で、お客様は本契約の条件に同意いただき、お客様と弊社の間で本契約が締結されたものとします。

下記の条項に同意されない場合は、「同意しません」を押下（クリック）してください。本ソフトウェアのインストールは中止されます。

お客様は、本ソフトウェアを使用された場合、本契約に同意されたこととなります。また、以前本契約に同意されていた場合、以前の同意を追認されたこととなります。

1 定義

本契約において、次の用語は次に定める意味とします。

「本ソフトウェア」とは、弊社が CD-ROM で、または弊社 WEB サイトを通じてお客様にご提供するコンピュータプログラムを含むファイル一式をいいます。

「関係資料ファイル」とは、本ソフトウェアに含まれるマニュアル、その他全てのデータファイルをいいます。

2 使用権の許諾

弊社は本ソフトウェアを日本国内における 1 台のコンピュータで使用する譲渡不能の非独占的権利を、別途本ソフトウェアの使用料をお支払いいただくことを条件として、お客様に対して許諾します。

お客様は、複数のコンピュータ上において本ソフトウェアを使用する場合には、同時に使用しない場合であっても、本ソフトウェアを使用するコンピュータ毎に本契約を締結しなければなりません。

3 複製およびバックアップ

お客様は、弊社が別途ライセンス証書で明示した当該条件の範囲において、本ソフトウェアを複製使用することができるものとします。また、お客様は、コンピュータプログラムのバックアップを目的として、ライセンス使用許諾期間中に限り、最新のバージョンの本ソフトウェアを常に 1 コピーに限り別途複製することができるものとします。

4 制限事項

お客様は、本ソフトウェア及び関係資料ファイルの全部または一部を改変・変更、翻案、結合しないものとします。

お客様は、本ソフトウェアを逆コンパイルまたは逆アセンブル等リバースエンジニアリングすることはできません。

お客様は本ソフトウェアおよび関係資料ファイルを第三者に対して譲渡、貸与、頒布、販売、再使用の許諾をすることはできません。また本契約上の地位も移転できません。

5 著作権等

本ソフトウェアおよび関係資料に関する著作権、特許、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的所有権は、弊社へ独占的に帰属、もしくは弊社が知的所有権者より正当な利用の権限を与えられています。

6 責任の制限

弊社は本ソフトウェアを現状のままお客さまに提供し、明示であるか黙示であるかを問わず、本ソフトウェアの商品性および特定の目的に対する適合性、正確性、完全性、有用性、またその使用結果を含みますがこれらに限らず、一切の保証を行いません。弊社は、法律上最大限認められる限度で、本ソフトウェアの使用、不使用等を含め本契約に関して、お客様又はいかなる第三者に生じる、特別損害、付随的損害、間接損害、またその他の損害（逸失利益、情報の喪失、事業の中断、金銭的又はその他の損害を含みますがこれらに限定されません）に関して、当該損害発生の可能性につき弊社が認識していたか否かを問わず、一切責任を負いません。

7 キーの管理

本ソフトウェア使用にあたり、有償無償を問わずお客様にライセンスキーが提供される場合、お客様は、当該ライセンスキーを秘密に保持し、第三者に開示・漏洩しないものとします。

8. 法令遵守

弊社は、本ソフトウェアが日本国外でも適法に使用することが可能であることは、保証いたしません。お客様は、本ソフトウェア及び関係資料ファイルが、日本国「外国為替及び外国貿易法」その他、国内外の関係する法律、規則等の対象となる可能性があることを認識し、本ソフトウェア及び関係資料ファイルがインストールされたコンピュータを日本国外に持ち出さないことに同意します。

9 有効期限

弊社が明示する条件に従いソフトウェアの使用期限が到来する場合を除き、本契約はお客様がご自身の選択により、本契約を終了させるまで有効です。ただし、お客様が本契約に違反した場合には、弊社は、お客様の同意を得ることなく本契約を終了することができます。なお、いずれの場合もお客様の支払済み代金は返還されません。本契約が終了した場合には、お客様は本ソフトウェアをコンピュータ上からアンインストールするなど、本ソフトウェアと関係資料、およびその複製のすべてを破棄するものとします。

10 その他

本ソフトウェアは将来予告なしに変更されることがあります。

本ソフトウェア使用許諾契約書に定められていない事項については、著作権法および関連法規に従うものといたします。

本契約にかかわる紛争は、弊社の本店所在地の管轄裁判所で解決するものとします。

以上

もくじ

もくじ	4
1 はじめに	5
2 セットアップ	5
2-1 動作環境	5
2-2 インストール手順	5
3 操作方法	9
3-1 基本操作	9
3-2 操作記録	10
3-3 操作再生	12
3-4 レポート作成	15
3-5 制約事項	17
4 付録	18
4-1 入出力ファイル	18
4-2 指示書	18
4-3 ラベルファイル	19
4-4 エラーコード一覧	20
5 その他	22

1 はじめに

このドキュメントは、Web の同時アクセスを実現するウェブブラウザ「WebTaster-Z」のインストール方法と使用方法について説明しています。

2 セットアップ

2-1 動作環境

WebTaster-Z を動作させる為には次の環境が必要となります。

OS	<ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Windows 7 Professional / Home Premium(64bit 日本語版) ・Microsoft Windows 8 (64bit 日本語版)
CPU	Intel Core i7 4 コア(推奨)
メモリ	16Gバイト(推奨)
ブラウザ	インターネットエクスプローラ8 / 9 / 10
権限	Administrator 権限
アンチウィルスソフト	<p>アンチウィルスソフトが動作していると、WebTaster-Z は正常に動きません。利用しないでください。</p> <p>(マイクロソフト製「Security Essentials」では動作可能)</p>

※ 上記は、300 ユーザーでの再生時の推奨スペックです。テストユーザー数、ウェブコンテンツの内容により変わります。

※ できるだけ専用のPCをご用意ください。

- ・ 利用中のPCで動かすときは、下記に注意してください。
 - (1) **必ず、専用ユーザーを作成し実行してください。**
 - (2) 「ユーザーアカウント制御」(以下、UAC) 設定により、セキュリティが甘く設定されています。使用後は設定を元の状態に戻してください。

2-2 インストール手順

2-2-1 OSのインストール

Windows 7 (Professional / Home Premium) SP1(64bit) または、Windows 8(64bit) をインストールします。

2-2-2 設定

- ① テスト用に管理者権限のある「専用ユーザー」を作成する

② セキュリティポリシーの設定 パスワードの有効期限を 0 日にする

(Windows7 Professional のみ)

【パスワードの有効期限 設定手順】

- ・ [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[管理ツール]→[ローカルセキュリティポリシー]→[セキュリティの設定]-[アカウントポリシー]-[パスワードのポリシー]パスワードの有効期限のプロパティから変更可能です
- ・ 0 に設定すると有効期限が無期限になります

③ UAC を無効にする

【UAC の設定手順】

- ・ [スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[アクションセンター]-[ユーザーアカウント制御設定の変更]の順にクリック
- ・ [ユーザーアカウント制御の設定]ウィンドウが表示されたら、バーを一番下に持っていく

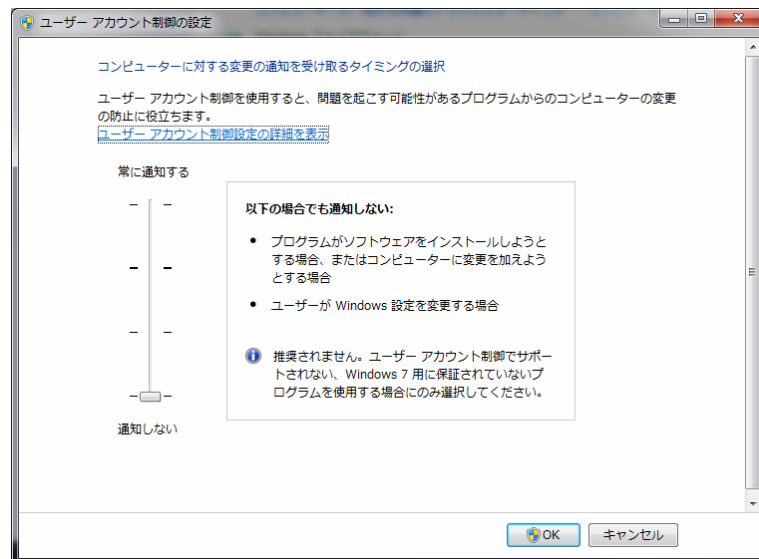


図 2-1 「ユーザーアカウント制御の設定」ウィンドウ

- ・ [OK]をクリック

④ 再起動して、UAC の設定変更を有効にする

※Windows 8 は 上記③④の手順でUACを無効にできません。Windows 8 をお使いの場合は WebTaster-Z メインメニューより UAC の設定を変更します。詳しい方法は、マニュアル『3.1 基本操作 メインメニュー』をご覧ください。

2-2-3 プログラムのインストール

作成した専用ユーザーでログオンし、インストールを行ってください。

① インストーラの実行

入手したインストーラ(EXE ファイル)を、実行します。WebTaster-Z のインストーラが

自動的に起動しますので、インストーラの指示に従ってインストールを行ってください。

※(注意)C:\Program Files フォルダ下にインストールしてください

② ソフト電池システムのインストール

WebTaster-Z のインストールが終了すると、ソフト電池システムのインストーラが自動的に起動しますので、インストーラの指示に従ってインストールを行ってください。

③ インストールの確認

インストールが完了すると、「スタート」メニューにショートカットが作成されます。

以上で、WebTaster-Z のインストールは完了です。

2-2-4 プログラムの実行

① ソフト電池を入手します。(2-2-6 ソフト電池の充電 参照)

② 作成した専用ユーザーでログオンし、プログラムを実行する

2-2-5 アンインストール

① WebTaster-Z の終了

動作中の全ての WebTaster-Z のプログラムを終了します。

② プログラムの削除

「コントロールパネル」-「プログラムのアンインストール」から、「SecurityFriday WebTaster-Z」を選択して「アンインストール」をクリックします。以降の操作は画面の指示にしたがってください。

2-2-6 ソフト電池の充電

WebTaster-Z のライセンス認証にはパルティオ社のソフト電池を使用しています。

5 ユーザまでの Web 同時アクセスは無償(ソフト電池なし)で実行できます。それ以上のユーザ数で実行するには、WebTaster-Z のソフト電池が必要です。

初回インストール直後は、ソフト電池が充電されていません。ソフト電池の残量がない場合、あるいは使用期間を延長したい場合は、「WebTaster-Z」のソフト電池をご購入の上、インストール PC に充電してください。

<ソフト電池「WebTaster-Z」の充電方法>

① ソフト電池「WebTaster-Z」の入手

ソフト電池「WebTaster-Z」を購入、入手します。購入方法につきましては、「WebTaster-Z」サイトの購入案内ページでご確認ください。

② 「ソフト電池メーター」の起動

「WebTaster-Z」をインストールした PC 上で、「スタート」メニュー⇒「すべてのプログラム」⇒「ソフト電池」⇒「ソフト電池メーター」を選択し「ソフト電池メーター」を起動します。コンピュータに格納されているソフト電池とその残量が表示されます。

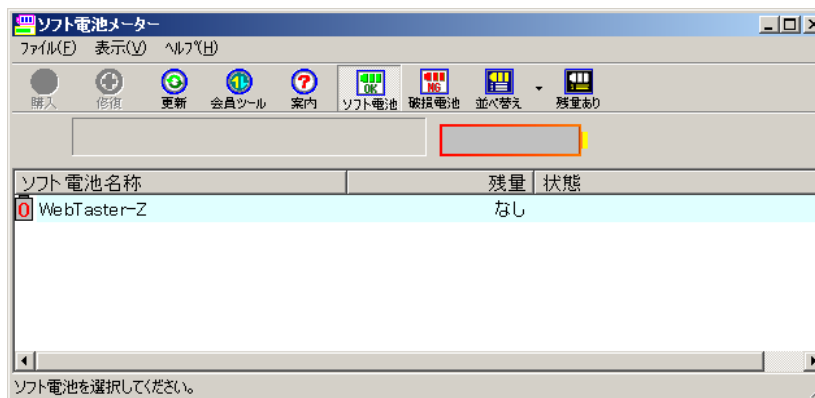


図 2-2 「ソフト電池メーター」画面

③ソフト電池の充電

「ソフト電池メーター」の「ファイル」⇒「購入済番号で充電」を選択して、「購入済充電番号の入力」画面を表示します。

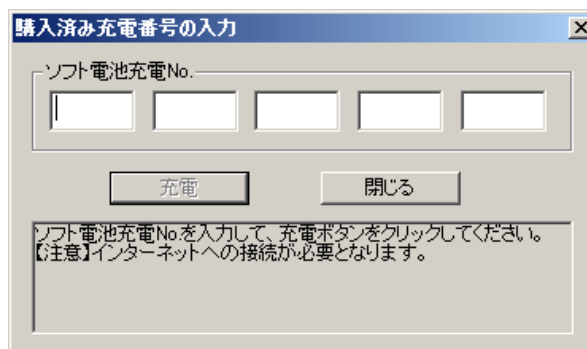


図 2-3 購入済充電番号の入力画面

入手済の「ソフト電池充電 No.」を入力し、「充電」ボタンを押します。充電に成功すると、「ソフト電池の充電に成功しました。」と画面上に表示されます。

④ 充電の確認

「購入済充電番号の入力」画面を閉じて、「ソフト電池メーター」の画面で、「WebTaster-Z」のソフト電池が充電され、残量が増えていることを確認します。



図 2-4 ソフト電池充電後の「ソフト電池メーター」画面

以上で「WebTaster-Z」の充電は完了です。

3 操作方法

3-1 基本操作

WebTaster-Z の基本操作は下図の通りです。

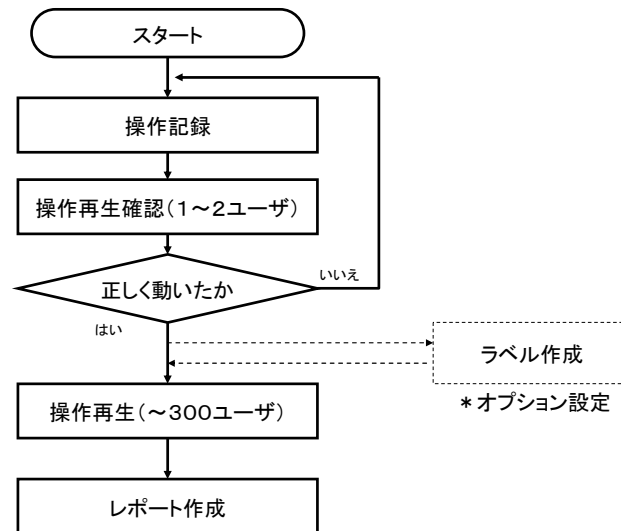


図 3-1 基本操作フロー

① 操作記録

メインメニューの[操作記録]から、「操作記録ブラウザ」を起動し、テストを実施したい操作を行い記録します。

② 操作再生(1~2ユーザで再生テスト)

記録されている操作が正しく再生されるかどうか、[操作再生]から「WebTaster-Z 再生」を起動し、再生ユーザ数を1~2人に設定、再生を実行してみます。

③ 確認

再生テストが正常に動作しなかった場合、操作記録からもう一度やり直します。

※文字入力やドロップダウンボックスの選択、スクロールバーの操作などには注意事項があります(3-5 制約事項 参照)

④ (ラベル作成)

※通常は使用しません。(4-3 ラベルファイル 参照)

⑤ 操作再生(指定人数)

[操作再生]メニューから、「WebTaster-Z 再生」を起動し、希望の指定人数で再生を実行します。

⑥ レポート作成

[レポート作成]メニューから「WebTaster-Z」レポート作成を起動し、再生時に生成されているログファイルを読み込みレポートを作成します。完成したレポートは HTML 形式で保存されます。

各部の説明

・メインメニュー

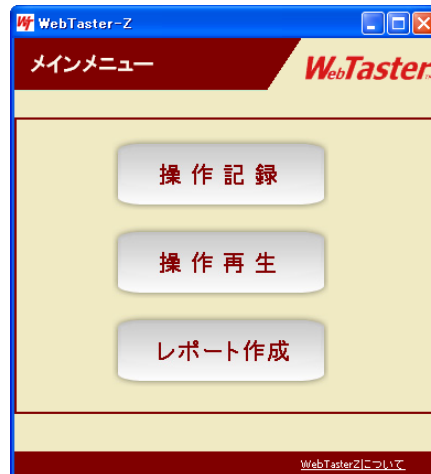


図 3-2 WebTaster-Z メインメニュー

UAC の設定が有効になっている場合は、メインメニュー起動時に以下の確認ダイアログを表示します。「OK」を選択すると、自動的に設定を無効にします。

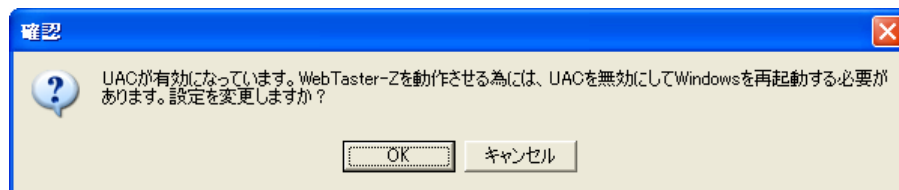


図 3-3 WebTaster-Z UAC 確認ダイアログ

UAC を無効にした後に Windows を再起動する必要があります。以下のダイアログで「OK」を選択し、コンピューターを再起動します。

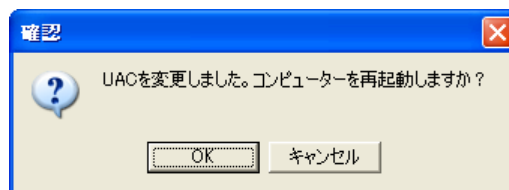


図 3-4 WebTaster-Z 再起動 確認ダイアログ

WebTaster-Zを終了する場合は、ウインドウ右上にある「×」のシステムアイコンをクリックして終了してください。

3-2 操作記録

「操作記録」では、テストシナリオを作成します。メインメニューから「操作記録」をクリックすると、操作記録ブラウザを起動します。

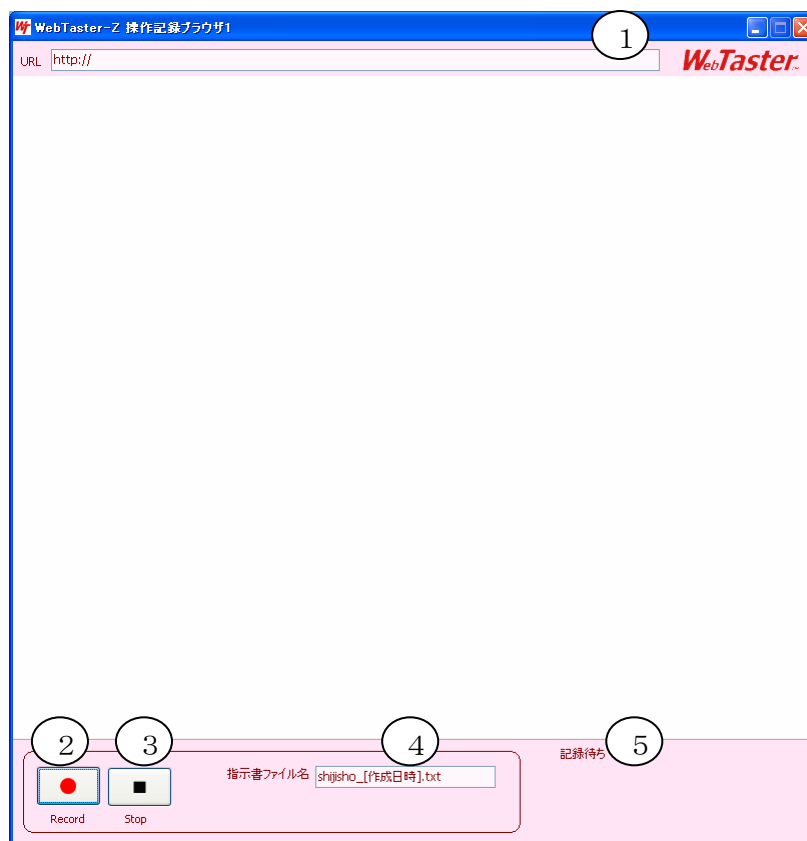


図 3-5 WebTaster-Z 操作記録ブラウザ

- ① テストする URL を入力
- ② クリックすると、記録を開始します。または URL 入力後エンターキーでも開始します。
- ③ クリックすると、記録を終了します。指示書に書き込みます。
- ④ 記録する指示書名です。アプリケーションフォルダ¥shijisho に作成されます。
- ⑤ 「記録待ち」 / 「記録中」 を表示します。

文字を入力する場合には、『文字列編集ダイアログ』を表示します。



図 3-6 WebTaster-Z 文字列編集ダイアログ

- ⑥ 操作記録ブラウザ上の文字列を1文字ずつ削除(Back space)します。
- ⑦ 入力する文字列を指定します。
- ⑧ ⑦に指定した文字列を操作記録ブラウザに書き込みます(追記)。

※上書きする場合は、上書きしたい文字列をマウสดラッグで選択(反転表示)してから『文字列編集ダイアログ』を表示し、文字を編集します。
- ⑨ ダイアログを閉じ、操作記録ブラウザに戻ります。

3-3 操作再生

1~300人分のユーザーを起動し、同時アクセステストを開始します。メインメニューから「操作再生」をクリックすると、再生用の条件を入力する画面を起動します。



図 3-7 WebTaster-Z 再生(条件設定)

- ① 再生するユーザー数を指定します。1~300まで指定できます。
- ② 再生元となる指示書ファイルを指定します。アプリケーションフォルダ¥shijisho 上のファイルを指定します。1つの指示書ファイルを指定する場合は、「選択」ボタンを押し、再生元となる指示書ファイルを指定します。複数の指示書ファイルを指定する場合は、「追加」ボタンを押して再生元となる指示書ファイルを、1つずつ追加して指定します。
- ③ 再生処理を開始します。

はじめに自動的にアカウントの作成とログインを行い、全てのユーザーについてログインが完了すると、「再生開始」状態になります(下図参照)

「再生開始」ボタンをクリックします(手動)。

再生中の状態(アカウント作成 / 再生ブラウザの状態)を以下の画面に表示します。

- ④ 再生の状態を表示します
- ⑤ 再生するユーザー数
- ⑥ 再生するユーザーのアカウント名
- ⑦ 指示書ファイル名

- ⑧ ログイン数・ログインの状況
- ⑨ 再生ブラウザの起動数
- ⑩ 再生が終了した数(アクセスエラー等も含む)
- ⑪ クリックすると再生ブラウザを起動します
- ⑫ すべてのブラウザを終了する。再生中にクリックすると再生を中止してブラウザを終了します。



図 3-8 WebTaster-Z 再生(実行)

再生ブラウザ毎の状態は以下の画面で確認できます。

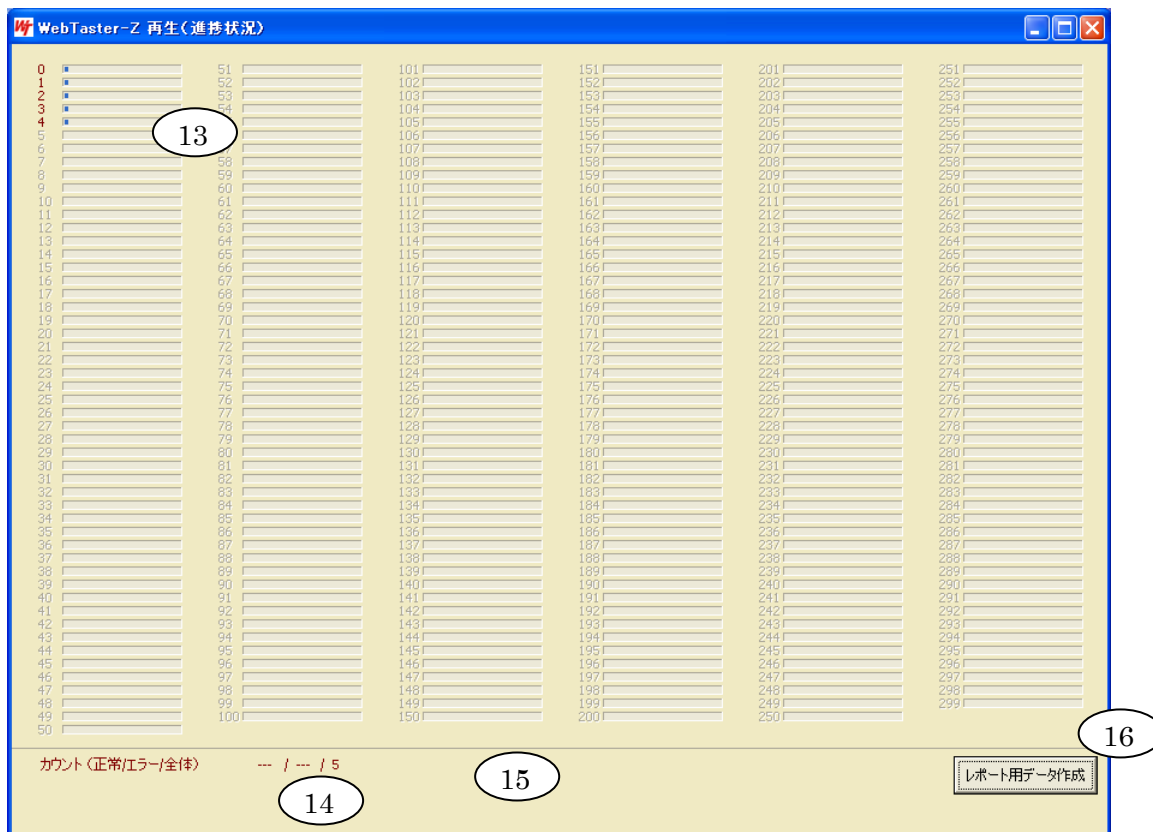


図 3-9 WebTaster-Z 再生(進捗状況)

- ⑬ 各ブラウザの進捗状況。0% / 25% / 50% / 75% / 100% 刻みで、青いステータスバーを表示します。エラーの時は、ステータスバーの色が赤(HTTP エラー)、灰色(ネットワーク上のエラー) に変わります。
ステータスバーをクリックすると、各ユーザーの再生ブラウザを表示します。
- ⑭ 正常終了数 / エラー数 / 再生ブラウザ数
- ⑮ 全ての再生が終わると、エラーコード毎の件数を表示します
- ⑯ 全ての再生が終わると、自動的にレポート作成用データを作成しますが、ここをクリックしても作成します。

再生ブラウザ(例)



図 3-10 WebTaster-Z 操作再生ブラウザ

- ⑰ 再生ブラウザのアカウント名
- ⑱ 指示書ファイル名
- ⑲ 指示書の再生中の行 / 全体の行数

- ⑳ (再生終了後に表示) 終了 / エラー
- ㉑ (エラーの場合のみ、再生終了後に表示) エラーの内容とエラーとなった URL
- ㉒ (再生終了後に表示) 再生にかかった時間

3-4 レポート作成

同時アクセステストの結果を HTML 形式のレポートに出力します。メインメニューから「レポート作成」をクリックすると、レポート作成用画面を起動します。

「データ表示」をクリックすると、下図のように表示されます。

WebTaster-Z レポート作成

データ表示

C:\Documents and Settings\tech1\My Documents\work\WebTaster-Z\20121116_review_repair3\exe\report\repo ...

テスト仕様書・結果

システム名

テスト内容

5 件のユーザーで同時に以下のオペレーションを行う。

・オペレーション内容

・アクセスURL http://www.webtaster.net/

テスト結果

以下の内容を確認しました。

実施日 2012年11月20日

実施者

1. アクセス結果

結果	詳細	件	(%)
起動数		5	-
終了数	正常	5	100.0

2. オペレーションまでにかかるトータル時間

平均 00:00:03

最短 00:00:03

最長 00:00:18

3. 特記事項

レポート出力

図 3-11 WebTaster-Z レポート作成

- ① 「操作再生」処理で出力したレポート用ファイルをフルパスで指定します。
- ② クリックすると、①の内容を画面に表示します。
- ③ システム名(必要に応じて手入力します)
- ④ 再生ユーザー数

- ⑤ オペレーション内容(必要に応じて手入力します)
- ⑥ 最初にアクセスした URL を表示します
- ⑦ 実施日
- ⑧ 実施者(必要に応じて手入力します)
- ⑨ アクセス結果・起動数:再生したブラウザ件数を表示します
- ⑩ アクセス結果・終了数:正常件数とブラウザ件数に対する割合を表示します。エラーが発生した場合は、エラー内容別に件数と割合を表示します。
- ⑪ 再生処理にかかった時間(平均時間・最短時間・最長時間)を表示します
- ⑫ コメント等があれば記述します(必要に応じて手入力します)
- ⑬ クリックすると、HTML 形式のレポートを作成します。

テスト仕様書・結果

システム名
システム名を手入力すると、ここに表示されます

テスト内容
5件のユーザーで同時に以下のオペレーションを行う。

- ・オペレーション内容
オペレーション内容を手入力すると、ここに表示されます
複数行にわたって記述できます
- ・アクセスURL
http://www.webtaster.net/

テスト結果
以下の内容を確認しました

実施日	2012年11月20日
実施者	手入力テストじっしや

1. アクセス結果

結果	詳細		(%)
起動数		5	-
終了数	正常	5	100.0

2. オペレーション終了までにかかるトータル時間

最短	00:00:03
最長	00:00:18
平均	00:00:03

3. 特記事項
コメントなどがあれば特記事項に記述すると、ここに表示されます
複数行にわたって記述できます

図 3-12 WebTaster-Z レポート(HTML 形式)

3-5 制約事項

- **組み込みオブジェクトの操作**

Java や Flash などのウェブに組み込まれた、オブジェクトの操作は、記録再生できない場合があります。ご利用の場合は、無償版で事前にテストしてください。

- **新規ブラウザ上での操作**

Web 操作によって、生成される新規(別ページ)のブラウザの操作は、1つまで操作することができます。

- **スクロール操作の制限**

ブラウザのスクロールバーの操作は、記録再生できますが、テキストボックスのような内部のコンポーネント上のスクロールバーは記録再生できません。

- **レイアウトの変わるページ**

記録時と再生時で、ページのレイアウトが変わる場合は、正しく再生されません。

- **キー操作の制限**

ショートカットキー、右クリックなどの特殊な操作は記録再生できません。

- **ブラウザ操作の制限**

ブラウザの戻るボタン、更新ボタンなどのブラウザ操作は記録再生できません。

- **ダイアログボックス**

再生時に予期せぬエラーダイアログ等が発生すると再生は進まなくなります。

- **ページ遷移**

ページを遷移した場合、ページ内の全てのデータが完全に読み込まれるまで、次の操作は行われません。

- **ディスプレイのテキストの大きさ**

記録時と再生時で、ディスプレイのテキストの大きさが異なる場合は、正しく再生されません。(テキストの大きさは、[コントロールパネル]→[デスクトップのカスタマイズ]→[ディスプレイ]→[テキストやその他の項目の大きさの変更] で確認できます)

- **IE のバージョンについて**

IE のバージョンや設定によって、再生速度が変わる場合があります。

※ 詳しくは WebTaster-Z 専用 Web サイト

(URL: <http://www.webtaster.jp/z/support.html>)をご覧ください。

4 付録

4-1 入出力ファイル

WebTaster-Z で使用するファイル

	記録	再生	レポート	内容
指示書	○	○	-	アプリケーションフォルダ¥shijisho テストのシナリオを記録する
ラベルファイル	-	○	-	アプリケーションフォルダ¥shijisho ユーザー毎に個別のデータを入力する 場合に使用
レポート用ファイル	-	○	○	アプリケーションフォルダ¥report
レポート(html 形式)	-	-	○	任意(デフォルト:アプリケーションフォルダ¥report) テスト結果を表示する

4-2 指示書

テストのシナリオを記録するファイルです。「操作記録」ツール上でテスト操作した後、Record(記録)ボタンをクリックすると、アプリケーションフォルダ¥shijisho にテキストファイル shijisho_[作成日時].txt を作成します。「再生記録」ツールでは、この指示書を元に再生処理を行います。

・レイアウト

1行目:初期表示する URL 2行目以降:以下参照

ブラウザ	0:1階層目 1:2階層目 3~:プルダウンリスト 999:再生対象外
メッセージ	ウィンドウメッセージの数値
wParam	再生時に必要なパラメータ
lParam	再生時に必要なパラメータ
座標 X	操作した場所(X座標)
座標 Y	操作した場所(Y座標)
時間情報	前回の操作からかかった時間
テキスト入力	補足情報(ラベルファイル使用時に必要)
操作内容	操作の内容を文字列で表示 MOUSE MOUSEMOVE KEYINPUT SCROLL INITDIALOG

※ 指示書に'_'は使用しないでください

※ 区切り文字は','(カンマ)のみ とします

4-3 ラベルファイル

ユーザー毎に個別のデータを入力する場合に使用します。

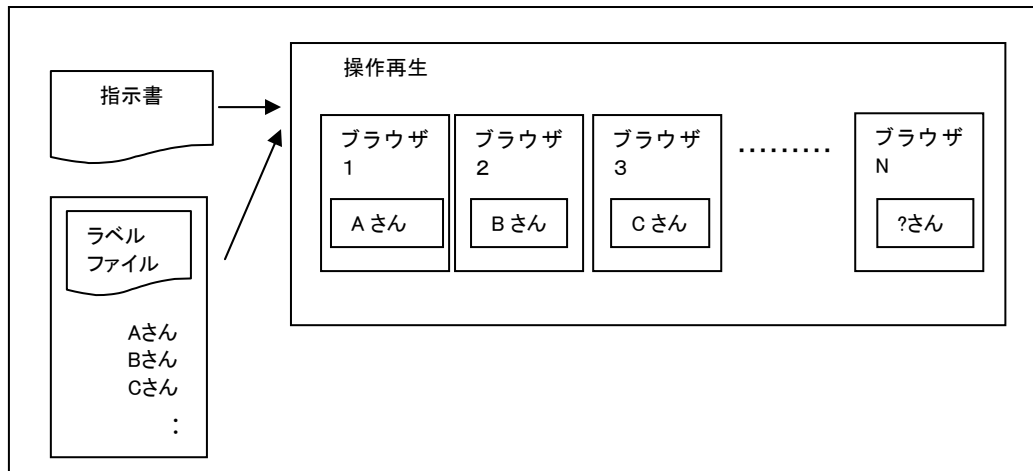


図 4-1 ラベルファイル使用法

① ラベルファイルを作成します

ユーザー個別のデータ用ファイルです。テキストエディタを起動し、1ユーザーにつき1行記述し改行します。全てのユーザー分を記述した後、最初が '##' で始まるファイル名 (##[任意のファイル名].txt) で保存します。

② 指示書にラベルファイルを指定します

指示書内に拡張子を除いたラベルファイル名を記述します。(以下参照)

任意のファイル名で保存します。

③ 保存場所

アプリケーションフォルダ¥shijisho に指示書とラベルファイルを保存します。「再生記録」ツールを実行し、②で作成した指示書ファイルを指定します。

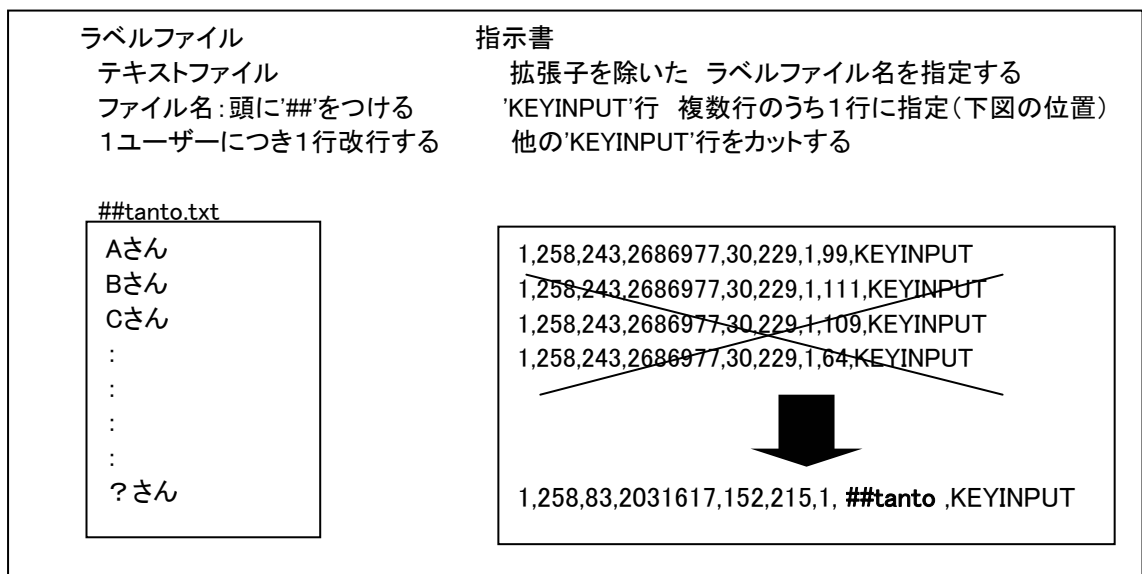


図 4-2 ラベルファイルの設定

4-4 エラーコード一覧

4-4-1 URL Moniker Error Codes

800C0002	INET_E_INVALID_URL
800C0003	INET_E_NO_SESSION
800C0004	INET_E_CANNOT_CONNECT
800C0005	INET_E_RESOURCE_NOT_FOUND
800C0006	INET_E_OBJECT_NOT_FOUND
800C0007	INET_E_DATA_NOT_AVAILABLE
800C0008	INET_E_DOWNLOAD_FAILURE
800C0009	INET_E_AUTHENTICATION_REQUIRED
800C000A	INET_E_NO_VALID_MEDIA
800C000B	INET_E_CONNECTION_TIMEOUT
800C000C	INET_E_INVALID_REQUEST
800C000D	INET_E_UNKNOWN_PROTOCOL
800C000E	INET_E_SECURITY_PROBLEM
800C000F	INET_E_CANNOT_LOAD_DATA
800C0010	INET_E_CANNOT_INSTANTIATE_OBJECT
800C0019	INET_E_INVALID_CERTIFICATE
800C0014	INET_E_REDIRECT_FAILED
800C0015	INET_E_REDIRECT_TO_DIR
800C0016	INET_E_CANNOT_LOCK_REQUEST
800C0017	INET_E_USE_EXTEND_BINDING
800C0018	INET_E_TERMINATED_BIND
800C0002	INET_E_ERROR_FIRST
800C0100	INET_E_CODE_DOWNLOAD_DECLINED
800C0200	INET_E_RESULT_DISPATCHED
800C0300	INET_E_CANNOT_REPLACE_SFP_FILE
800C0400	INET_E_CODE_INSTALL_SUPPRESSED
800C0500	INET_E_CODE_INSTALL_BLOCKED_BY_HASH_POLICY

([http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms775145\(v=vs.85\).aspx](http://msdn.microsoft.com/en-us/library/ms775145(v=vs.85).aspx) より抜粋)

4-4-2 HTTP Error Codes

400	Bad Request
401	Unauthorized
402	Payment Required
403	Forbidden
404	Not Found
405	Method Not Allowed
406	Not Acceptable
407	Proxy Authentication Required
408	Request Timeout
409	Conflict
410	Gone
411	Length Required

412	Precondition Failed
413	Request Entity Too Large
414	Request-URI Too Long
415	Unsupported Media Type
416	Requested Range Not Satisfiable
417	Expectation Failed
500	Internal Server Error
501	Not Implemented
502	Bad Gateway
503	Service Unavailable
504	Gateway Timeout
505	HTTP Version Not Supported

5 その他

ご購入後の技術問い合わせ

- ・ 専用 Web サイト: <http://www.webtaster.jp/>
- ・ E-Mail: wt_tech@securityfriday.com

※ 試用利用時はお問い合わせの対象外になっております。ご了承ください。

WebTaster-Z 取扱説明書

2012 年 11 月 第1版発行

2012 年 12 月 第1版 Rev. 1 発行 (Ver. 1.0.0.1 に対応)

2013 年 2 月 第1版 Rev. 2 発行 (Ver. 1.01 に対応)

2013 年 5 月 第1版 Rev. 3 発行 (Ver. 1.011 に対応)

Copyright© 2012-2013. Azbil SecurityFriday Co.,Ltd. All rights reserved.

2013 年 5 月 17 日 WTZ0004